

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-023570

(43)Date of publication of application : 26.01.2001

(51)Int.Cl.

H01J 61/36

(21)Application number : 11-189599

(71)Applicant : PHOENIX DENKI KK

(22)Date of filing : 02.07.1999

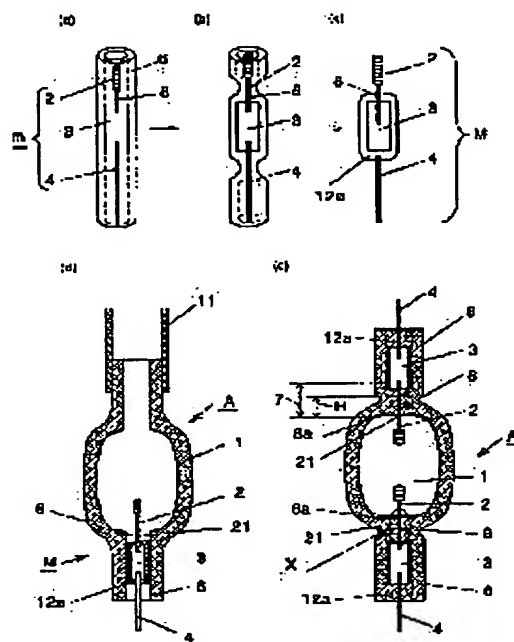
(72)Inventor : NAKAGAWA ATSUJI

(54) SEALING STRUCTURE OF LAMP

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To realize high pressure-resistance and to extend a service life.

SOLUTION: This sealing structure of a lamp 'A' is made up by sealing up a glass body 12a having metallic foil 3 embedded therewithin in each sealed part 6 of the lamp 'A' having a luminous tube part 1 and the sealed parts 6, leading an illuminant part 2 attached to one end of each metallic foil 3 into the luminous tube part 1, and leading an external lead rod 4 attached to the other end of each metallic foil 3 out of the sealed part 6. A base part 21 of each illuminant part 2 is embedded in a closed part 6a of the sealed part 6 on the luminous tube part 1 side so that the glass-sealed body 12a is not exposed to the luminous tube part 1 side.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

16.03.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

3327868

[Date of registration]

12.07.2002

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

(書誌+要約+請求の範囲)

- (19)【発行国】日本国特許庁(JP)
 (12)【公報種別】公開特許公報(A)
 (11)【公開番号】特開2001-23570(P2001-23570A)
 (43)【公開日】平成13年1月26日(2001. 1. 26)
 (54)【発明の名称】ランプの封止部構造
 (51)【国際特許分類第7版】

H01J 61/36

【FI】

H01J 61/36

B

【審査請求】未請求

【請求項の数】12

【出願形態】OL

【全頁数】9

(21)【出願番号】特願平11-189599

(22)【出願日】平成11年7月2日(1999. 7. 2)

(71)【出願人】

【識別番号】395019281

【氏名又は名称】フェニックス電機株式会社

【住所又は居所】兵庫県姫路市豊富町御蔭字高丸703番地

(72)【発明者】

【氏名】中川 敦二

【住所又は居所】兵庫県姫路市豊富町御蔭字高丸703 フェニックス電機株式会社内

(74)【代理人】

【識別番号】100082429

【弁理士】

【氏名又は名称】森 義明

【テーマコード(参考)】

5C043

【Fターム(参考)】

5C043 AA07 AA20 BB05 CC02 CD01 CD02 DD11 DD12 EA19 EB14

(57)【要約】

【課題】従来の技術では到達し得なかった極めて高い耐圧性能を実現するランプの封止部構造の開発を課題とする。

【解決手段】発光管部(1)と封止部(6)とを有するランプ(A)の封止部(6)内に、内部に金属箔(3)が埋設されているガラス封止体(12a)が封着されており、前記金属箔(3)の一端に取り付けられた発光体部(2)が発光管部(1)内に導入されており、前記金属箔(3)の他端に取り付けられた外部リード棒(4)が封止部(6)外に導出されているランプ(A)の封止部構造において、ガラス封止体(12a)が発光管部(1)側に露出しないように封止部(6)の発光管部(1)側の閉塞部(6a)に発光体部(2)の基部(21)が埋入されている事を特徴とする。

【特許請求の範囲】

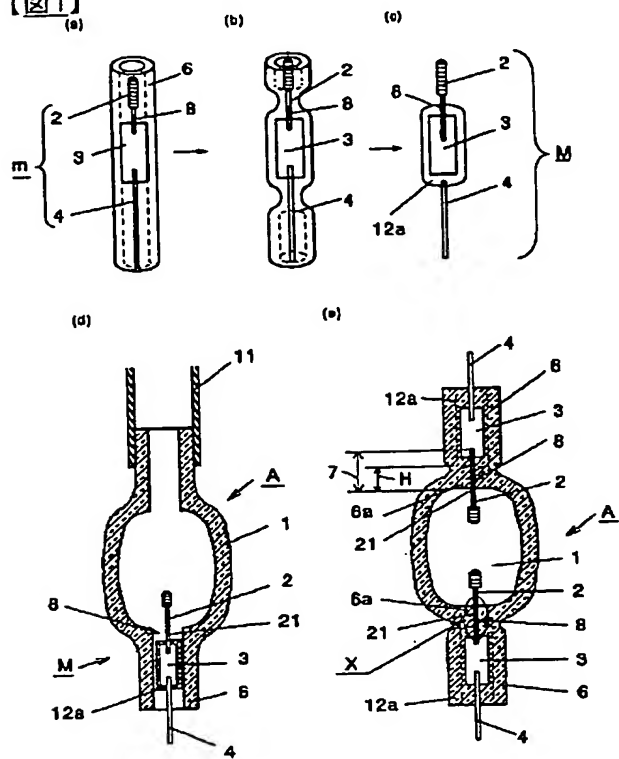
【請求項1】発光管部と封止部とを有するランプの封止部内に、内部に金属箔が埋設されているガラス封止体が封着されており、前記金属箔の一端に取り付けられた発光体部が発光管部内に導入されており、前記金属箔の他端に取り付けられた外部リード棒が封止部外に導出されているランプの封止部構造において、ガラス封止体が発光管部側に露出しないように封止部の発光管部側の閉塞部に発光体部の基部が埋入されている事を特徴とするランプの封止部構造。

【請求項2】発光管部と封止部とを有するランプの封止部内に、棒状ガラスブロックが封着されており、該棒状ガラスブロックの一端に発光体部が取り付けられ、他端に外部リード棒が取り付けられ、該発光体部と該外部リード棒との間に両者間の通電を確保するための金属薄膜が棒状ガラスブロックに沿って配されているランプの封止部構造において、マウントユニットが発光管部側に露出しないように封止部の発光管部側の閉塞部に発光体部の基部が埋入されている事を特徴とするランプの封止部構造。

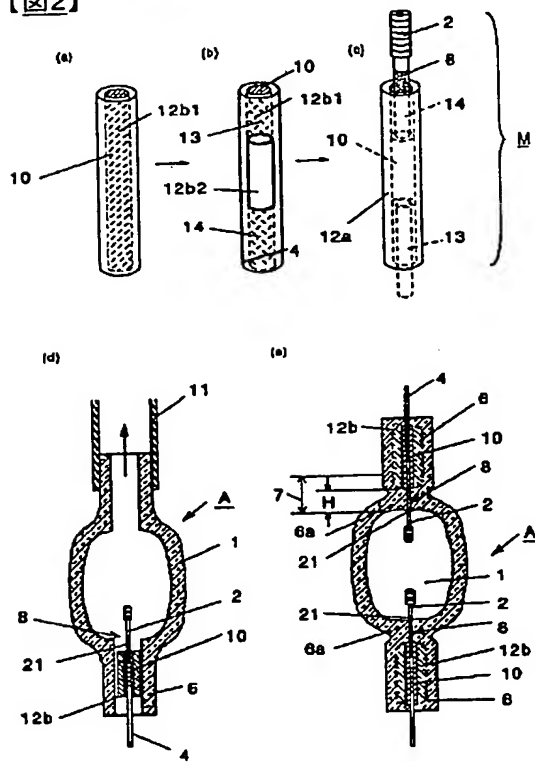
- 【請求項3】 ガラス封止体の肉厚が封体容器の肉厚より薄い事を特徴とする請求項1に記載のランプの封止部構造。
- 【請求項4】 棒状ガラスブロックの発光管部の挿入部分の肉厚が封体容器の肉厚より薄い事を特徴とする請求項2に記載のランプの封止部構造。
- 【請求項5】 請求項1又は2の何れかに記載のランプの封止部構造において、発光体部の封止部埋入箇所には剥離層が形成されている事を特徴とするランプの封止部構造。
- 【請求項6】 剥離層が、金属薄膜である事を特徴とする請求項5に記載のランプの封止部構造。
- 【請求項7】 剥離層が、金属酸塩である事を特徴とする請求項5に記載のランプの封止部構造。
- 【請求項8】 剥離層が、酸化皮膜である事を特徴とする請求項5に記載のランプの封止部構造。
- 【請求項9】 発光体部が、放電電極である事を特徴とする請求項1又は2に記載のランプ用の封止部構造。
- 【請求項10】 発光体部が、フィラメントである事を特徴とする請求項1又は2に記載のランプの封止部構造。
- 【請求項11】 ランプがシングルエンドタイプである事を特徴とする請求項1又は2に記載のランプの封止部構造。
- 【請求項12】 ランプがダブルエンドタイプである事を特徴とする請求項1又は2に記載のランプの封止部構造。

図面

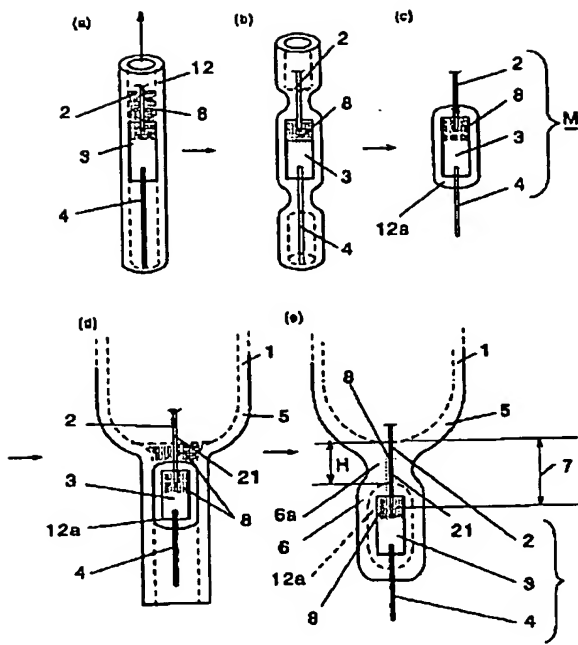
【図1】



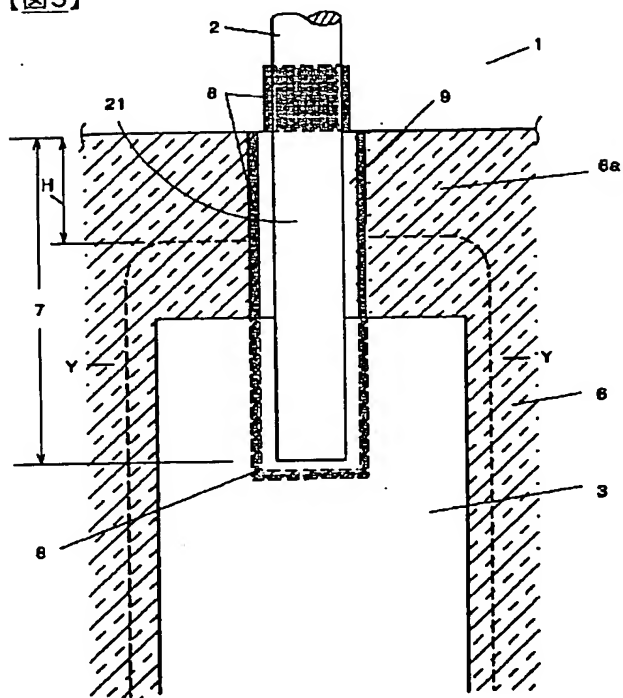
【図2】



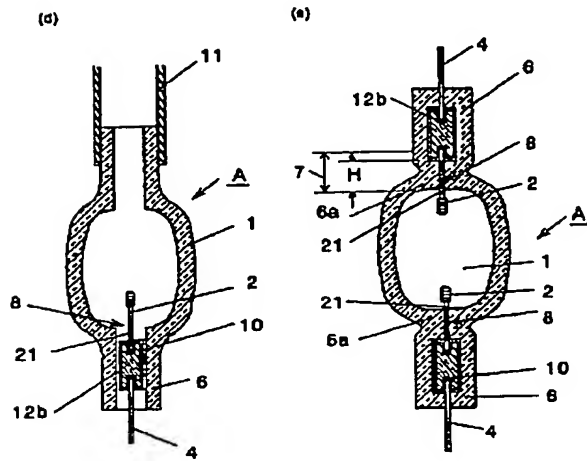
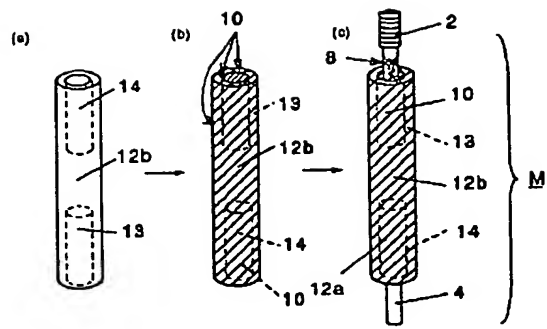
【図4】



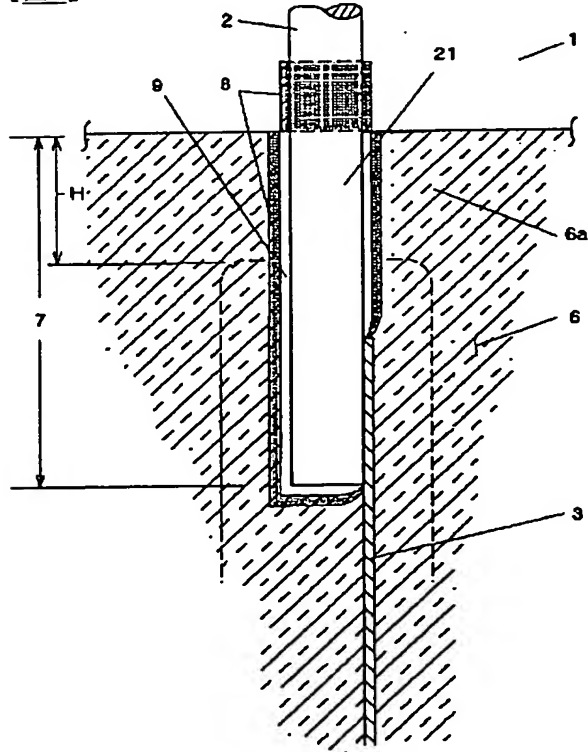
【図5】



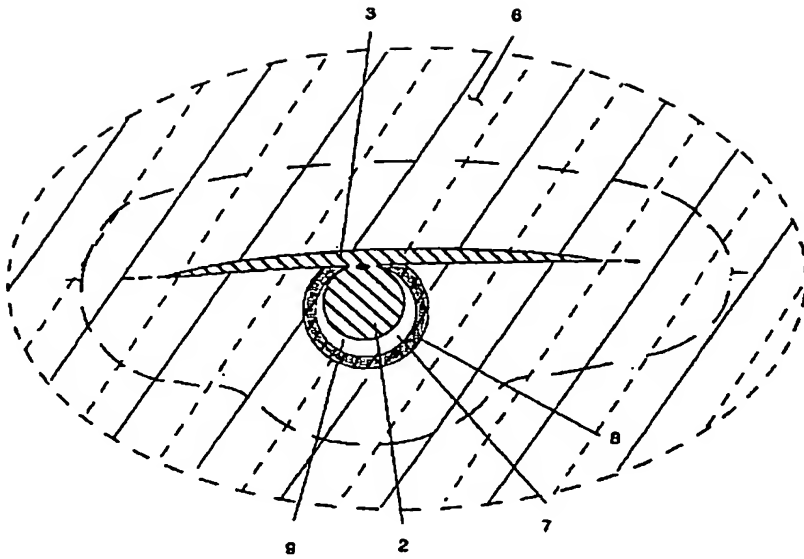
【図3】



【図6】



【図7】



【図8】

